

令和4年度事業計画

一般財団法人長岡産業交流会館

ハイブ長岡（長岡産業交流会館）は、地域最大のコンベンション施設として設立され、30年を経過した。この間、多岐にわたるイベント開催やセミナー等情報交換の場を提供することにより、企業・団体活動を支え、地域経済の発展に寄与してきている。令和4年度は、コロナ禍について一定の厳しい状況が続くことを想定しつつ、コロナ後も見据え、2年にわたるコロナ禍中での開催実績やノウハウ蓄積を生かし「安全・安心」をモットーとして、引き続き質の高いサービスの提供に努める。

1. 会館管理運営事業

- ・グレードが高く快適なイベント・コンベンション空間を引き続き提供する。コロナ禍にあたっては、対策機器・設備の活用による開催実績をふまえ、より安全・安心な施設提供が可能である旨を積極的にアピールする。
- ・使いやすく利用満足度の高い施設とするため、施設整備を計画的に行うとともに、各種研修会への参加やOJT推進により会館スタッフの対応力向上を図る。
- ・催事付帯業務への「MICEサポーター」活用促進とともに、当館がそれらを一括受注する「ワンストップサービス」を引き続き推進し、より開催しやすい環境を提供する。
- ・イベント案内の作成配布、当館ホームページ上での催事情報発信のほか、各種メディアへの催事案内告知を行い、積極的に誘客に努める。

2. 催事誘致開催事業

- ・コロナ禍によりこれまで開催を見合わせてきたイベントの主催者に対し、この間の当館での開催実績、当館の対策及び開催サポート状況を説明し、個々の課題に即した具体的な対応について提案を行いながら、再開に向けた活動を強化する。
- ・市内外のコンベンション関連団体や行政との連携により、業界団体・学術団体等の催事開催ニーズ把握を行い、当館の施設特性を踏まえた開催提案を、柔軟かつ具体的に行う。

3. 産業技術情報提供事業

長岡市産業展示室保守運用を受託し、長岡市と協議を行いながら、その目的に鑑み、良好な施設運営を図る。

4. その他事業

不動産賃貸事業において、引き続き産業展示室スペースについて貸付けを行うとともに、現在空室となっているレストランスペースについては、今後の会館の稼働状況を注視しながら活用方法を検討し、新たな入居者募集に向けて検討を行う。

5. 大規模改修の実施

年次計画に基づき、次のとおり実施する

(1)実施する内容

項目	箇所	内容	概算額(千円・税込み)
設備	空調用冷温水発生機(3台中2台目)	機器更新	64,000

(2)発注先について

当館の空調機器は全て施設に合わせて設計、製作されており、先に行った1台目及び残留機器との綿密な調整を要するとともに不測の事態に迅速に対処できる必要があること、工事にあたっては空調システム全体を休止する日の設定を要するため、空調使用を要しない気候条件下において短期間に完了させる必要があることを考慮した業者選定、契約を行い、貸館業務への影響を最小限としたい。

(3)資金調達

金融機関からの借り入れ

(4)スケジュール

年	月	内容
4	6	業者選定及び契約締結
	～	機器製作・資金調達協議
	9 下旬	工事準備
	10 月上旬	据付工事・各種調整
	11 下旬	竣工・完成検査